



www.OptionClub.net

オプション倶楽部TV (毎週水曜22時配信)



【売坊流】異常値分析

知る人ぞ知る ボラのお告げ

異常値とは統計的にいえば「過去の傾向から外れたような数字」です。この「異常値分析」でお伝えたいのは「相場判断に役立つ、筆者の気になる数字」ということになります

この番組では日本株や米国株のトレードに役立つようなイベント、グレイ・リノ、**異常値**について紹介していきます！



日経OP売坊

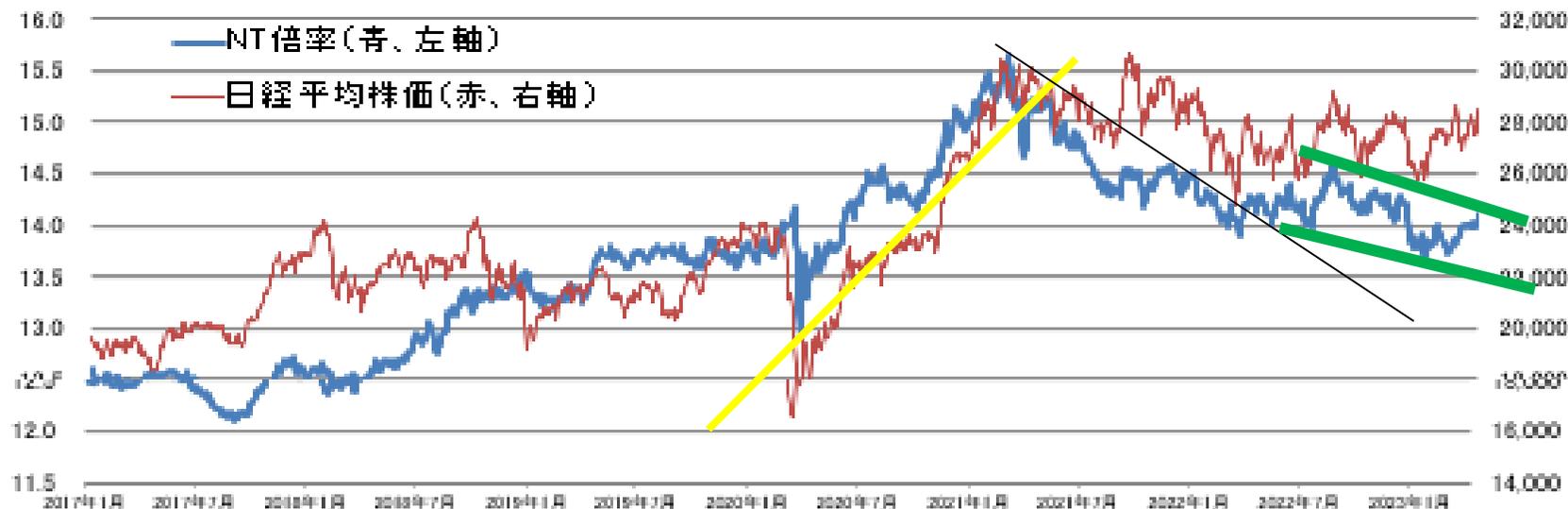
PBR（上段）とNT倍率（下段）

日経平均の**予想PBR**（株価純資産倍率） $PBR = \text{株価} \div \text{BPS}$ （1株当たり純資産）



PBRをとりあげたのは、2021年からの下降トレンドにおいて現在の数値が上値抵抗にあるからです

NT倍率 = $\text{日経平均} \div \text{TOPIX}$ （東証株価指数）



NT倍率も経済状況を判断できる指標です。また、仕手筋の動向も確認しています

出所) ブルームバーグなどより筆者作成 (2023年4月14日現在)

2つの代表的なボラティリティ

ヒストリカル・ボラティリティ (HV : 年率表記)

対象市場（日経平均など）から計算したボラティリティ

→過去の値動きから見た相場の荒れ具合

インプライド・ボラティリティ (IV : 年率表記)

☆ OP価格から逆算したボラティリティ

☆ すべての権利行使価格、PUT/CALLで異なる

→市場参加者の心理状態を反映

日経VI (日経平均のIV指標)

☆ 大阪取引所に上場している日経225先物と各225OPの価格をもとに算出

☆ 直近限月の先物価格を基準に期近・2番限のOPから利用

☆ OTMとなる権利行使価格のOP価格を使って、各限月のボラティリティを算出

☆ 最後に満期が 30 日になるように線形補間

ボラを見ることで市場参加者の心理状態を推測することができると思っています。そして、その状況から株式市場の急騰・急落のサインを読み取っています

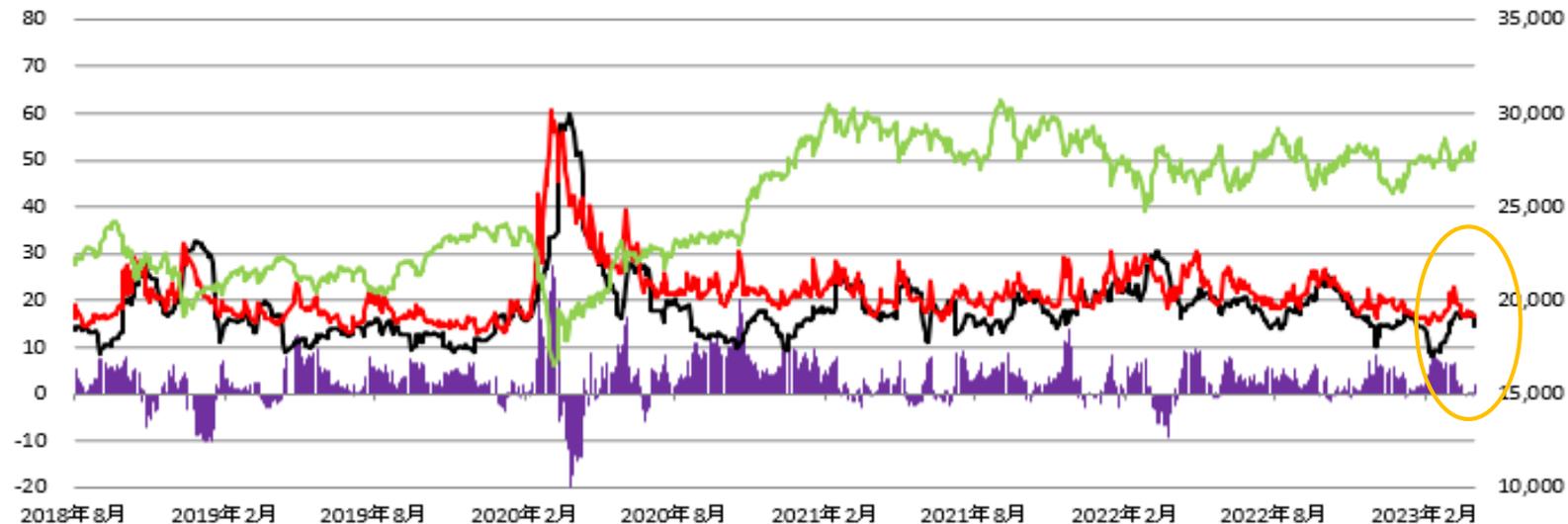
ボラティリティは市場の心電図

日経平均（緑、左軸）、短期HV（青、右軸）、長期HV（赤、右軸）



短期HVと長期HVは移動平均線と同じように計算期間を変えているものです

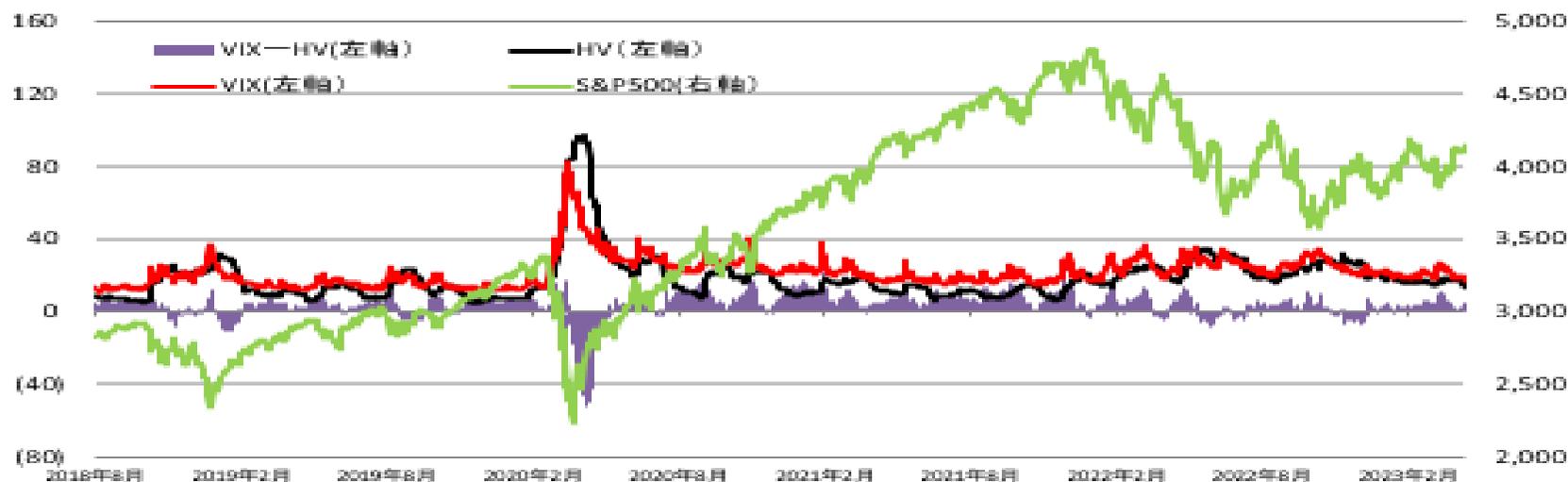
日経平均（緑、右軸）、HV（黒、左軸）、IV（赤、左軸）、IV-HV（紫棒、左軸）



IVが下げており市場参加者が楽観的になってきている一方で、HVがかなり低い状況から、上昇してきています

S&P500のHV・IVと米国債のMOVE

S&P500 (緑、右軸)、HV (黒、左軸)、IV=VIX (赤、左軸)、IV-HV (紫棒、左軸)



VIXはS&P500のIV指数です。したがって市場参加者の心理状態を表しています。現在は、かなり楽観的になってきていると分かります

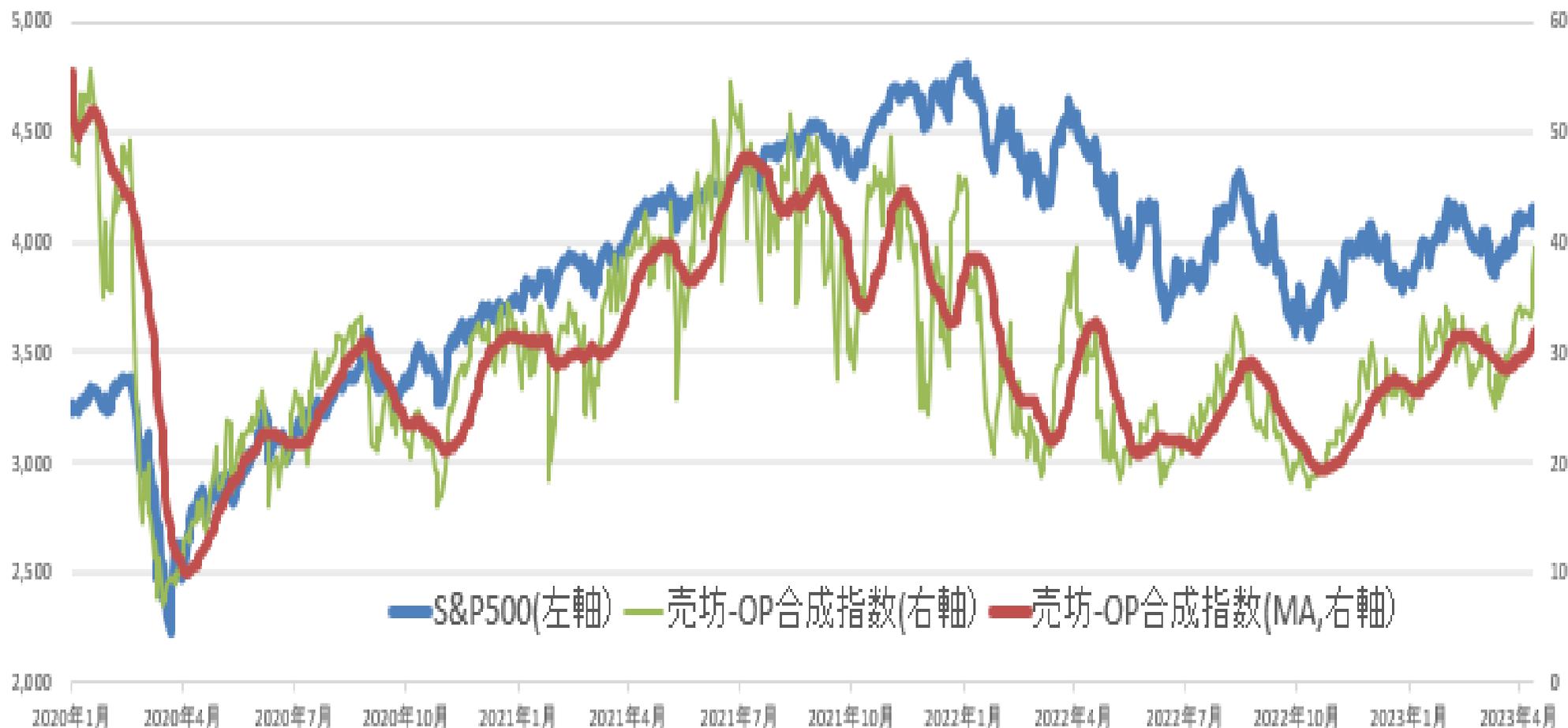
MOVE (米国債のVIX)



MOVE指数は「FRBなどの金融当局への信頼度」ともいえ、上昇しているときは、金融政策への不信感の高まりと考えています

売坊-OP合成指数とS&P500

売坊-OP合成指数はOP市場のデータから作成しています。そのMA（移動平均）を米国株（S&P500）の方向性を判断するのに利用します。

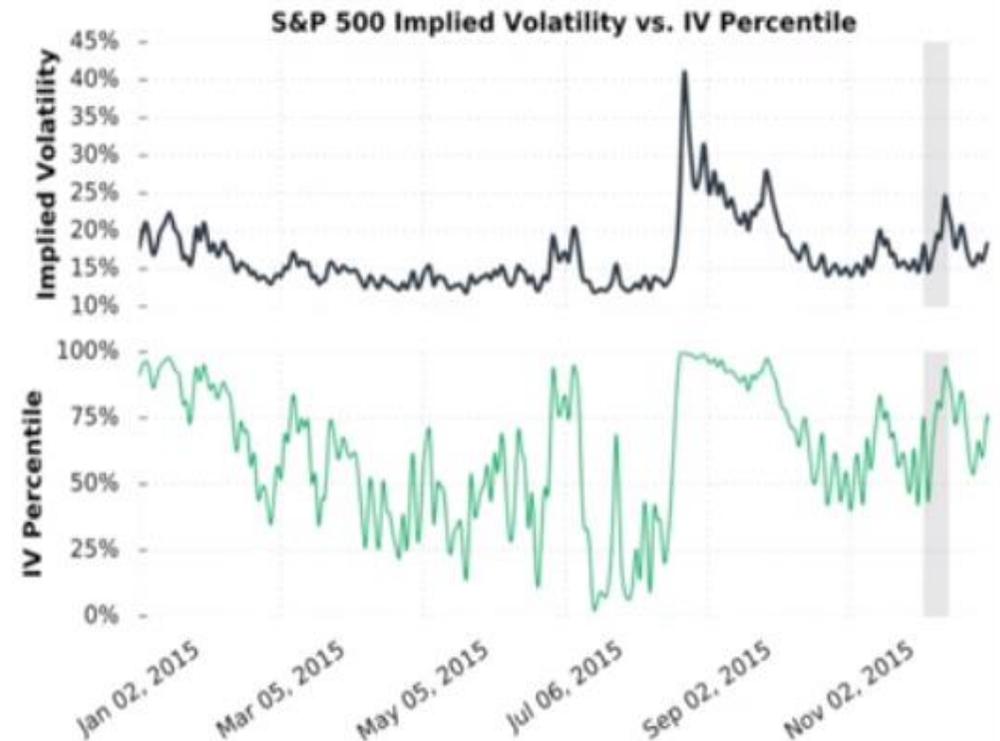
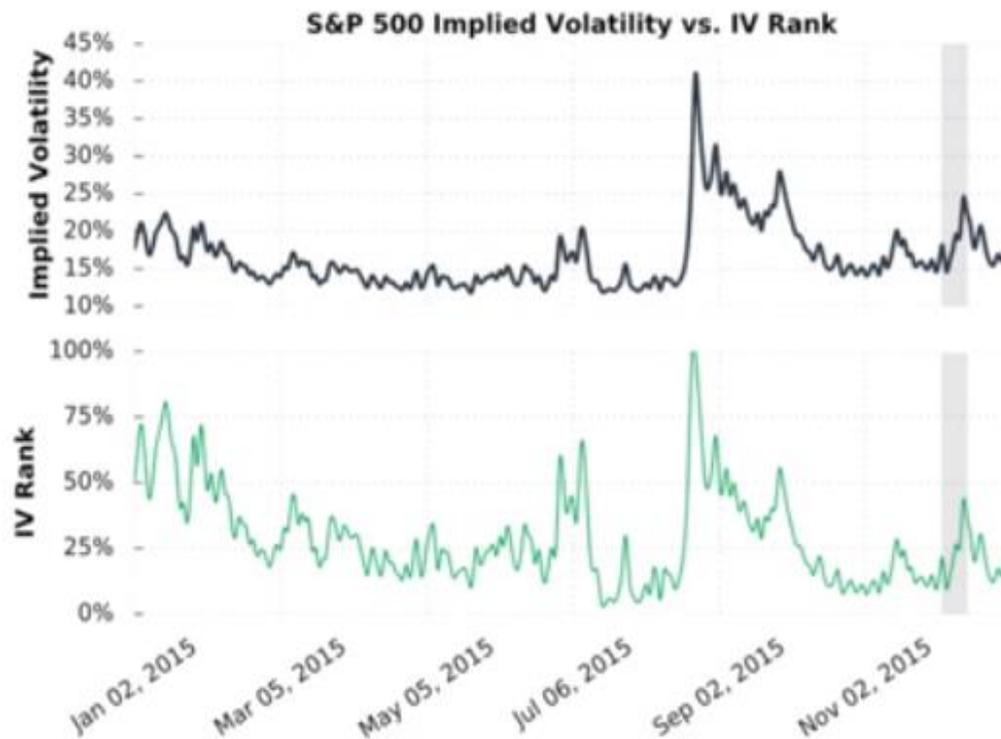


出所) ブルームバーグより筆者作成 (2023年4月14日現在)

IVランクとIVパーセンタイル

IVランク : IVが過去のレンジでどの位置にあるか

IVパーセンタイル : IVが過去のレンジでどの順番にあるか
(今より低い日数は何%か)



IVランクとパーセンタイルが低い場合 :

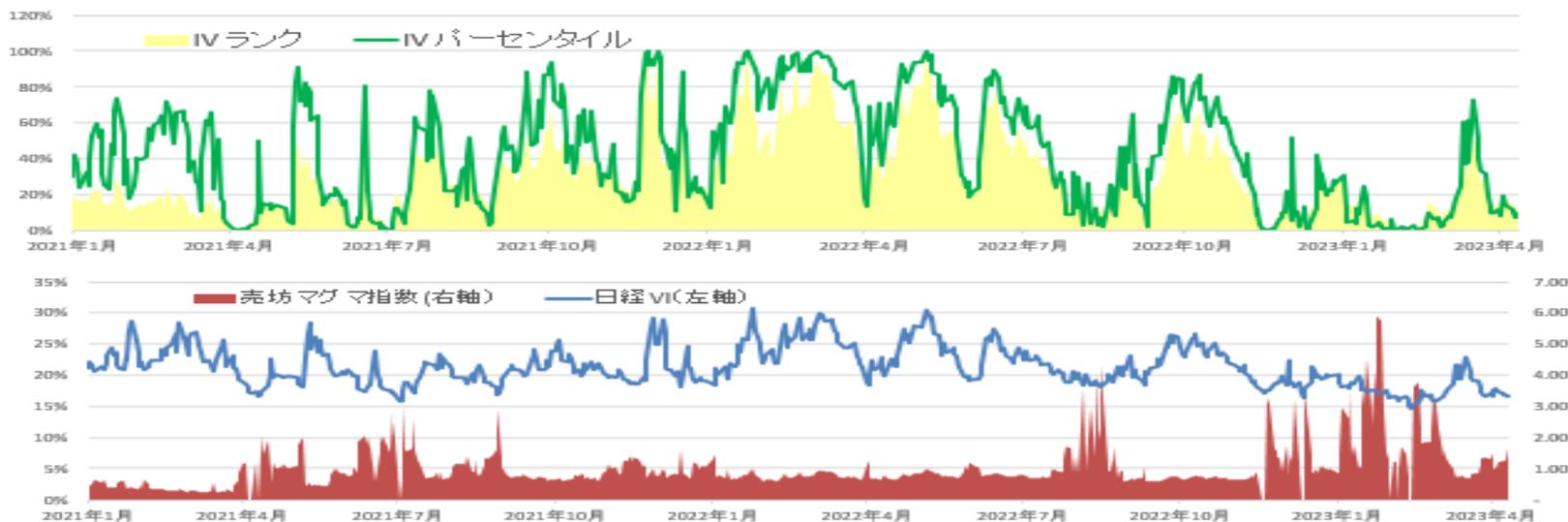
ボラ買い戦略

IVランクとパーセンタイルが高い場合 :

ボラ売り戦略

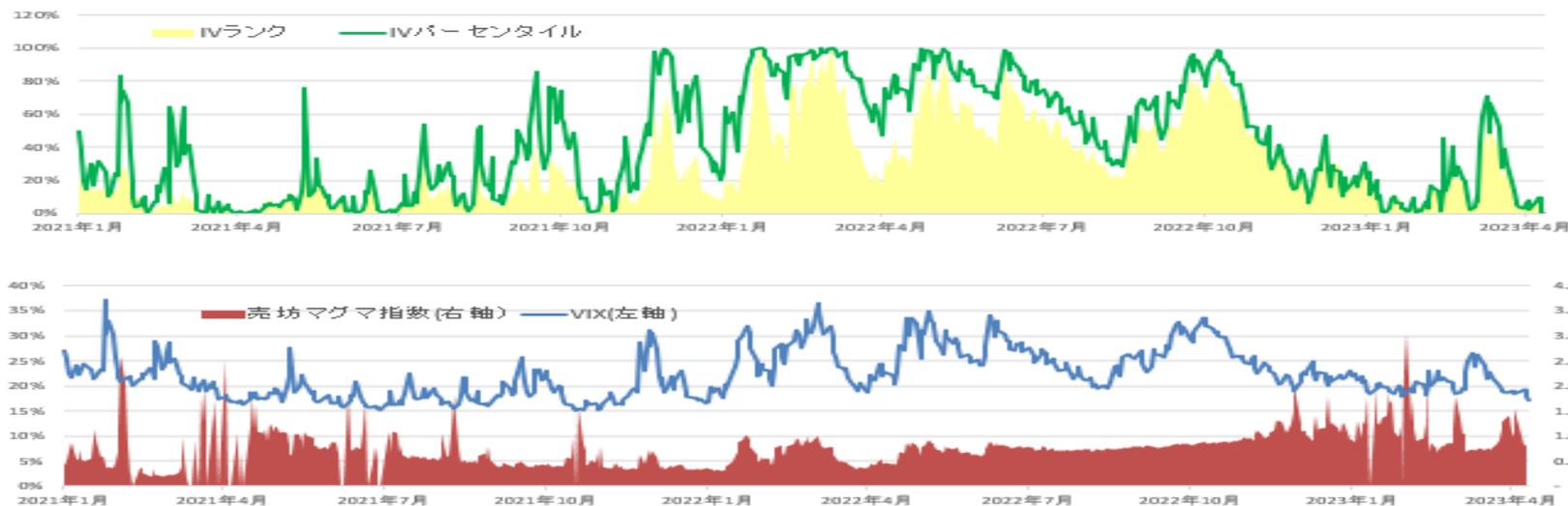
日米マグマ指数

日経VIと売坊マグマ指数



IVランクとIVパーセンタイルがどちらも、かなりの低水準ですので、何時かは上昇するしかなさそうです

VIXと売坊マグマ指数



マグマ指数は若干落ち着きを示しています。一方、再度蓄積してくると、ボラティリティの上昇がかなり警戒されます

出所) ブルームバーグより筆者作成 (2023年4月14日現在)

OP売坊の重要視しているもの

確率・勝率・収益率

資産管理・
リスク管理

パターン分析
(時系列
・分布)

簡単・
シンプル

オプションは面白い

オプション倶楽部TVでは配信動画をさらに楽しんでいただくため、補足Q&Aを無料メルマガ「グレイ・リノ通信」でご提供しています。登録はOP倶楽部のサイト (optionclub.net) にメールアドレスを入力していただくだけです。同メルマガでは過去にラジオNIKKEIの番組に出演したときの補足Q&AやOPトレードに関する情報も配信しています。ぜひぜひお気軽にご登録ください！ 質問も募集中！！

質問大募集 →

<http://trs.jp/r/op-form>



最後までご清聴、誠にありがとうございました。

講師ブログ『実践日経オプション教室』

<https://www.jissennkop.blog.fc2.com>

講師ツイッター『OP売坊@OP49431790』

<https://twitter.com/OP49431790>

Copyright © 2019-2023 日経OP売坊 / Pan Rolling Inc.

All rights reserved. This report is for authorized recipients only and not for public distribution.

免責事項

- オプション倶楽部TV（以下「本動画」）で使用した図表・数値などは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、その正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。
- 本動画に掲載された情報・図表・資料は、あくまで金融知識の向上と情報提供を目的としたものです。証券など金融商品の売り買いを提案・勧誘するためのものとして、また証券など金融商品について助言・推奨するものとして、利用・解釈しないでください。
- 本動画は一般向けに編集されています。特定の投資目的・特定の投資環境・特定の投資家を一切考慮していません。事前に専門家の適切な助言を受けるべきですし、最終的な投資判断は、個々人が個々の状況を考慮して、自らの責任で下すようにしてください。
- 本動画に基づく行為の結果、発生した障害・損失などについて講師およびパンローリング社は一切の責任を負いません。
- 本動画に記載されたURLなどは予告なく変更される場合があります。
- 本動画に記載されている会社名・製品名は、それぞれ各社の商標および登録商標です。



YouTubeで動画配信『オプション倶楽部TV』はじめました

毎週水曜日22時にパンローリングチャンネルで!!



3つの視点で日本株・米国株・為替市場を大きく揺るがしそうな材料を分析します



第一週
政治経済イベント



第二週
グレイ・リノ



第三週
異常値



第四・五週は
OPが初めての方への
ワンポイント解説

グレイ・リノ（灰色のサイ）とは、高い確率で大きな問題を引き起こし得るにも関わらず市場からまだ軽視されている事象をいいます。ブラックスワンのきっかけとなり得る問題ですね

専用ページ <https://www.panrolling.com/tv/opctv.html>



OP売坊の無料メルマガ『グレイ・リノ通信』

売坊先生のYouTube動画を何倍も楽しめる

補足記事やOPトレードに関する情報を配信中！

詳細・登録は www.OptionClub.net から



- ・日銀金融政策決定会合はOP**買い**戦略のチャンス!?
- ・最近の裁定売り残・買い残の推移から、どのようなことがみえてくるのでしょうか？
- ・中国が着々と米国債を売って金を買っている!?
- ・米国株の「不都合な真実」とは何でしょうか？
- ・OP**売り**・**買い**戦略で確認・対処すべきポイントとは？
- ……など

読者には入門セミナーと本コースの受付を**先行・優先でご案内**いたします

オプション倶楽部

検索